学校番号	1206

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」　（光村図書）						
副教材等	自主教材プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

様々な書体の古典を学習することで書道文化の理解を促す。相互評価を通じ、コミュニケーションスキルを高めるとともに、自他を尊重する心をはぐくむ。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。

(2)　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。

(3)　主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	篆書 ・甲骨文 ・金文 ・石鼓文など	篆書の用筆法を理解し、習得する。 篆書の変遷を学習し、漢字の成り立ちを学習する。	a:積極的に取り組み、技術の習得に努めている。 b：篆書の用筆を理解し表現できている。 c：古典の特徴を理解し、創造的に味わっている。	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート

	隷書 ・曹全碑など	篆書から隷書への書体の変遷を知る。 隷書の特徴を理解する。	a:積極的に取り組み、技術の習得に努めている。 b: 特徴を理解し、基本点画の技法を観察できている。 ｂ:用筆法を理解し、基本点画の技法を表現できている。 ｃ:古典の特徴を理解し、創造的に味わっている。			
2学期	篆刻	・篆刻の用具・用材や創作の手順について理解し，篆刻の仕方について学習する。 ・創作の手順に従い印を完成させて，押印する。 ・創作参考作品を鑑賞する	a:基本的な用具・用材に関する知識や扱い方を理解しようとしている。 b:篆刻の表し方やその美しさを理解し，表現を工夫している。 ｂ:文字や印材と余白との関係を理解し，全体の構成を考えた技能を身に付け，表している ｃ:創作参考作品を鑑賞し，感想を述べ合う。	ワークシート提出作品	提出作品	観察 レポート
	漢字仮名交じりの書	漢字仮名交じりで書かれた名筆・古典を鑑賞し，漢字と仮名の調和について理解する。 仮名と漢字を調和させて，漢字仮名交じりの書を書く。	a:漢字仮名交じりで書かれた名筆・古典に興味・関心をもっている。 b:漢字仮名交じりで書かれた名筆・古典の美を感受し，自己の表現を工夫している。 ｂ:漢字と仮名を調和させる表現技法を身に付け，自己の表現活動に発展させている。 ｃ:漢字仮名交じりで書かれた名筆・古典から，漢字と仮名の調和を感じ取っている。	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート
3学期	漢字仮名交じりの書	・創作の手順に従い，漢字仮名交じりの書で学んだ技法を生かして創作する。 ・創作参考作品を鑑賞し，感想を述べ合う。※墨の色や紙の種類についても考える。 ・自作の語句を用いた工芸作品を制作する。	a:学習してきた漢字や仮名の典を背景に，作品制作に意欲的・積極的に取り組んでいる。 b:さまざまな漢字や仮名古典の特徴を理解し、その美を感受しながら創造性豊かな表現の工夫をしている。 ｂ:自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行っている。 ｃ:自己作品，他者作品（創作参考作品）を鑑賞して，それぞれの表現方法を捉えている。	ワークシート 提出作品	提出作品	観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度